

発行年月	2024年6月
手順書 No.	02114
品番	

専門業者様向け

■ 交換の前にご確認ください

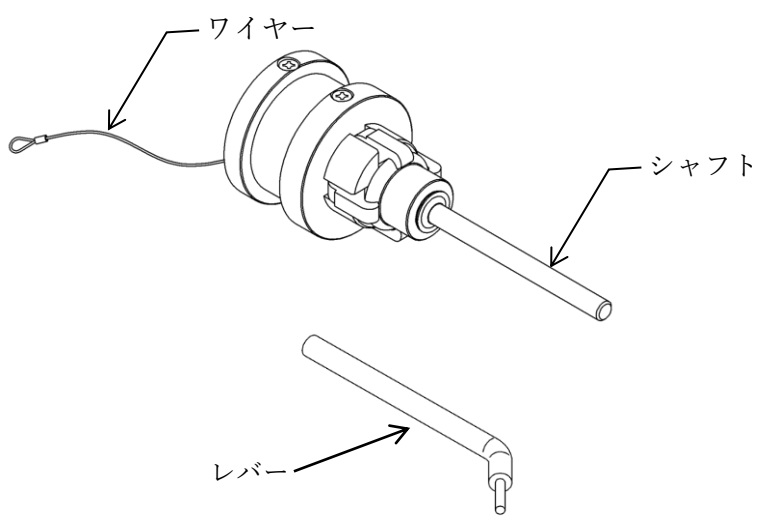
■ 安全のため必ずお守りください

- ・ブレークアウェイ装置を交換する作業の前に、必ず制御盤の中のブレーカを OFF にして電源を落としてください。ブレーカが ON のまま作業をすると、誤って開閉操作された場合に、はさまれたり、ぶつかったりして大変危険です。
- ・レールの溝の中には絶対に手を入れないでください。誤って開閉操作された場合に、手をはさまれるおそれがあり大変危険です。

■ 必要な工具

ドライバー(+)

■ 梱包内容

名称	形状等	個数
GR-W 用 KR-W 用 ブレーク アウェイ 装置	ワイヤー長さ 2 段目用 : L=900 ボトム用 : L=200 	1 個

お願い

- どのブレークアウェイ装置が破損しているかを確認してください。
- シャフトが曲がっている場合も、必ず交換してください。



GR-W/KR-W ブレークアウェイ装置

— 交換手順書 —

発行年月	2024年6月
手順書 No.	02114
品番	

専門業者様向け

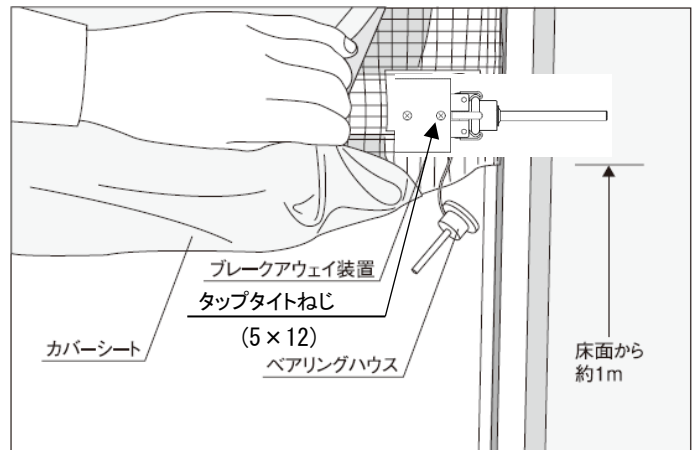
■ 交換手順

1. 作業前準備

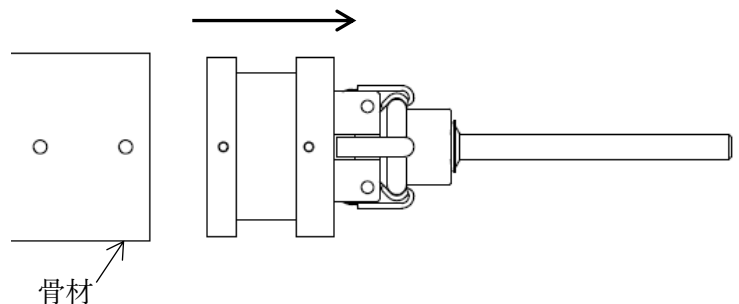
- (1) 自動モードの場合は、制御盤前面操作パネルの「手動」ボタンを押して手動モードに切り替えてください。
- (2) 制御盤前面操作パネルの△または▽ボタンで、ブレークアウェイ装置交換予定の骨材を約 1m の高さまで上(下)げて下さい。
- (3) 制御盤の中のブレーカを OFF にして下さい。
- (4) ブレーカを OFF にした後、下記手順に従って、ブレークアウェイ装置を交換してください。

2. ローラ軸の交換

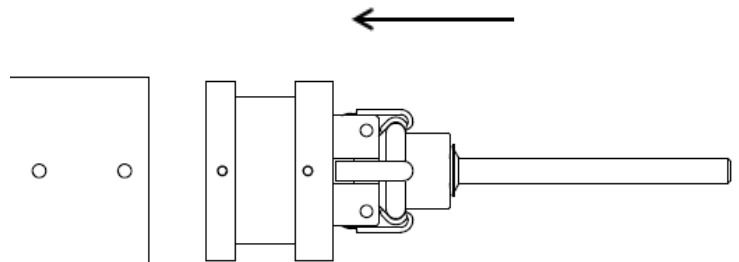
- (1) シートをめくって、ブレークアウェイ装置が見える状態にして、タップタイトねじ(5×12)2本を外してください。



- (2) ブレークアウェイ装置を骨材から抜き取ってください。



- (3) 骨材とブレークアウェイ装置のねじ穴が合うように、新しいブレークアウェイ装置を骨材に挿入してください。



発行年月	2024年6月
手順書 No.	02114
品番	

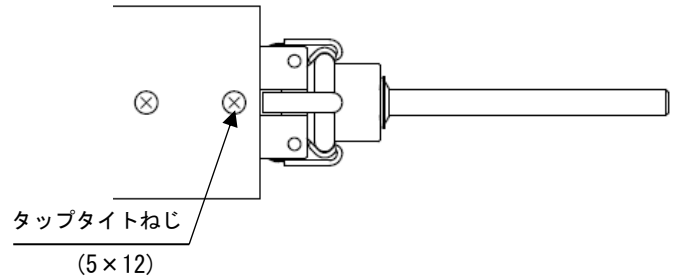
専門業者様向け

(4) 新しいタップタイトねじ(5×12)

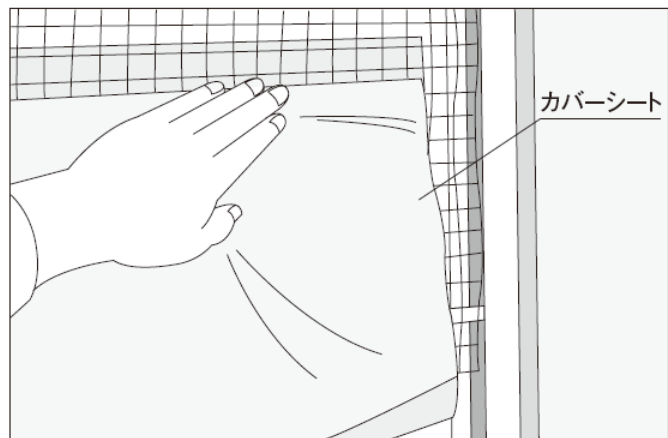
2本で骨材にブレークアウェイ装置を固定してください。

タップタイトねじは、緩み止め機能を有したねじとなります。

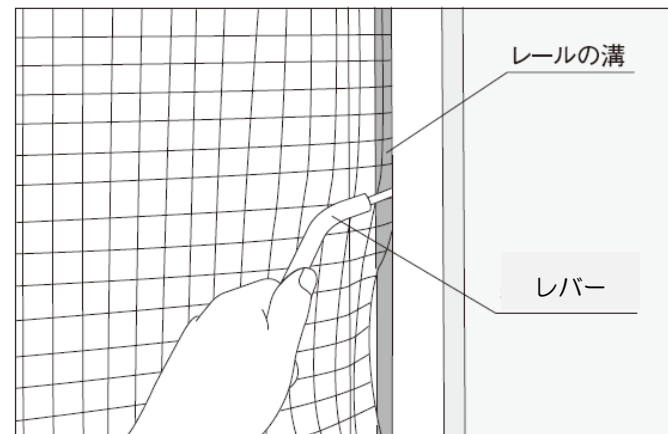
指定外のねじや一度使用したねじを再使用しないでください。



(5) シートを元の状態に戻してください。



(6) 抜け出したシートの端部を、レバーの先でレールの溝に押し込んでください。



(7) 制御盤の中のブレーカを ON にしてください。

(8) 制御盤前面操作パネルの△および▽ボタンで、開閉操作を数回繰り返し、異常な動きがないことを確認してください。